公益財団法人 西日本新聞文化財団 第4期（2024年度）事業報告書

（2024年4月1日～2025年3月31日）

西日本新聞文化財団は、西日本文化賞の顕彰事業を実施しています。

西日本文化賞は、九州、沖縄在住または九州、沖縄出身の個人・団体等を対象に、文化、芸術、学術等の分野において顕著な業績を上げ、その発展と向上に貢献した方々に贈るものです。

西日本新聞の前身である福岡日日新聞が1939（昭和14）年に紙齢2万号を記念して創設し、戦後の混乱期の一時中断を除いて連綿と顕彰を続けてまいりました。2024年度の第83回までに計402件を表彰しており、九州で最も長く続けている賞の一つです。

本財団は2021年8月に設立し、2023年6月からは公益財団法人として、顕彰事業を引き継いでいます。歴史ある西日本文化賞を永続し、わたしたちの社会が豊かな文化を育み、安らかな営みを続け、一人一人の幸せを実現させていくことに貢献して参ります。

事業の目的

文化、芸術、学術等に顕著な業績のあった者を助成、顕彰することにより、九州、沖縄の魅力高めるとともに、より豊かな地域づくりに寄与することを目的として事業を行いました。

事業の内容

定款第4条に基づき、文化、芸術、学術等の発展と向上に貢献した個人・団体に対する顕彰事業を行いました。

顕彰事業の報告

1. 西日本文化賞は学術文化部門と社会文化部門の2部門があります。正賞としての西日本文化賞のほか、受賞時に満50歳以下の方や活動歴が比較的短い団体を対象とした西日本文化賞・奨励賞があります。また、九州・沖縄ゆかりの個人・団体がノーベル賞に選出された場合に贈呈する西日本文化賞・特別賞もあります。

2024年度の第83回西日本文化賞は、西日本文化賞選考委員会の最終選考とノーベル賞受賞者発表後の書面による同意に基づき、次の方々を受賞者に決定いたしました。

<西日本文化賞 正賞 学術文化部門（副賞 100 万円）>

氏名（年齢）	所属・肩書	功績
朝長 万左男（81）	長崎大学名誉教授 日赤長崎原爆病院名誉院長	長らく被爆者医療と放射線が人体に与える影響の解明に貢献し、核兵器廃絶への活動を主導した功績

<西日本文化賞 正賞 社会文化部門（副賞 100 万円）>

氏名（年齢）	所属・肩書	功績
伊藤 比呂美（69）	詩人	女性としての体験に根差した独自の文学を切り拓き、多様な表現手段で発信し続けた功績
菊池恵楓園絵画 クラブ 金陽会		ハンセン病療養所を拠点に「光の絵画」と呼ばれる作品群を生み出した功績

<西日本文化賞 奨励賞 学術文化部門（副賞 50 万円）>

氏名・年齢	所属・肩書	功績
尾上 哲治（47）	九州大学大学院教授	地質時代における宇宙物質流入の分析技術を開発し、地球生命史研究の新たな領域を開拓した功績

<西日本文化賞 奨励賞 社会文化部門（副賞 50 万円）>

氏名・年齢	所属・肩書	功績
高良 健吾（36）	俳優	多彩な役柄を自在に演じるとともに、俳優活動を通じて故郷の熊本の復興支援などにも尽力した功績

<西日本文化賞 特別賞（副賞 100 万円）>

氏名・年齢	所属・肩書	功績
日本原水爆被害者 団体協議会	2024 年ノーベル平和賞受賞	被爆体験を語り継ぐことで核兵器の非人道性を訴え、核使用をタブーとする国際的世論の醸成に貢献した功績

※年齢は受賞時

2. 文化の日の 11 月 3 日、福岡市内において、贈呈式を開催いたしました。また、12 月 14 日、福岡市内において、受賞者 3 人を講師に受賞記念講演会を開催いたしました。

管理部門

ガバナンス体制の構築

① 評議員の選任

- ・一木弘信、内村芳郎が退任し、赤木由美、濱田耕治を選任

② 各契約の締結

- ・出向契約書
- ・株式譲渡契約書

会議等の活動報告

1.理事会

(1) 第20回定時理事会の開催

日時：2024年5月10日

- 第1号報告 理事長の職務執行状況の報告
- 第1号議案 第3期（2023年度）事業報告について
- 第2号議案 第3期（2023年度）計算書類について
- 第3号議案 特別寄附金の受け入れについて
- 第4号議案 西日本新聞社との出向契約の改定について
- 第5号議案 定時評議員会の開催及び議案について

(2) 第21回臨時理事会の開催（決議の省略）

日時：2024年6月25日

- 第1号議案 株式会社西日本新聞社第103期定時株主総会決議事項の議決権行使の件
- 第2号議案 理事会の決議日を2024年6月25日とすること

(3) 第22回定時理事会の開催

日時：2024年9月26日

- 第1号報告 理事長の職務執行状況の報告
- 第1号議案 第83回西日本文化賞の受賞者の決定について
- 第2号議案 評議員候補者の選任について
- 第3号議案 臨時評議員会の開催方法及び議案について

(4) 第23回臨時理事会の開催（決議の省略）

日時：2025年1月29日

- 第1号報告 第83回西日本文化賞の実施について
- 第1号議案 西日本文化賞選考委員の選任について
- 第2号議案 第84回西日本文化賞の募集要項について
- 第3号議案 一般財団法人用の代表印、法人印の廃止について

第4号議案 理事会の決議日を2025年1月29日とすること

(5) 第24回定時理事会の開催

日時；2025年3月11日

第1号報告 理事長の職務執行状況の報告

第1号議案 第5期（2025年度）事業計画について

第2号議案 第5期（2025年度）収支予算について

第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて

第4号議案 西日本新聞社株式の取得について

2.評議員会

(1) 第6回定時評議員会の開催

日時；2024年6月7日

第1号議案 第3期（2023年度）事業報告書の報告について

第2号議案 第3期（2023年度）計算書類の承認について

(2) 第7回臨時評議員会の開催（決議の省略）

日時；2024年10月11日

第1号議案 評議員の選任について

第2号議案 評議員会の決議日を2024年10月11日とすること

3.西日本文化賞選考委員会

(1) 第84回西日本文化賞選考委員会の開催

日時；2024年9月5日

場所；ホテルオークラ福岡

出席者；選考委員8名中8名（安部龍太郎、有馬学、大久保昭彦、片峰茂、姜尚中、潮谷義子、柴田建哉、下村輝夫）

選考結果；正賞2部門に3名、奨励賞2部門に2名をそれぞれ最終選考

(2) 日本原水爆被害者団体協議会への西日本文化賞特別賞の贈呈

西日本文化賞顕彰規程第20条の規定により選考委員に書面による同意を求め決定

(3) 選考委員の選任

大久保昭彦が退任し、田川大介を選任

2025年5月

公益財団法人 西日本新聞文化財団

公益財団法人 西日本新聞文化財団
第4期（2024年度）事業報告書 附属明細書
（2024年4月1日～2025年3月31日）

2024年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。

2025年5月
公益財団法人西日本新聞文化財団